

区画整理Q&A

Q. 移転の流れを教えてください。

A. 移転の流れは以下のようになります。

補償調査

- 市が委託契約している業者が調査を行い、市の職員は調査開始時に立ち会います。
- 補償対象物を記録するため、写真を撮影します。建物が補償の対象になる場合は、建物の中も写真を撮りますので、ご理解をお願いします。
- 調査をスムーズに行うため、建築当時の建築確認申請書などがありましたら、ご用意をお願いします。
- 個々の状況にもよりますが、調査は半日から1日掛かります。

移転協議

- 補償調査の結果や移転スケジュールを説明し、補償額の提示を行います。

補償契約

- 例年6月頃より補償契約を締結します。
- 補償契約締結の約1ヶ月後に補償額の7割相当分をお支払いします。
- 補償契約を締結する前に、補償対象物の撤去をしないでください。

移転完了

- 補償対象物が全て移設または撤去されていることが確認できたら、移転完了となります。
- 移転完了の約1ヶ月後に補償額の残金をお支払いします。

区画整理進捗状況

	平成24年3月末時点	平成25年3月末(予定)
道路築造率:	60.1%	63.9%
家屋移転率:	47.4%	54.7%
使用収益開始率:	42.7%	45.0%

現地事務所で相談受付中

開設日時:毎週月曜日(祝日を除く)

午後1時～午後4時

所在地:安城市桜井町貝戸尻28番地

電話:0566-99-4361



問い合わせ・資料請求先

安城市役所都市整備部
区画整理課

TEL 76-1111(代表)

TEL 71-2246(直通)

市民とともに育む
環境首都 **安城**

VEGETABLE OIL INK
環境に優しい植物油インキ
を使用しています。

SAKURAI

あたらしい桜井



2号駅前広場のモニュメントが3月に完成します

このモニュメントは、「桜井風」が空を舞い上がりながら自由に飛んでいる姿を表現しています。桜井中学校の生徒から寄せられたデザイン案の中から選出された作品を基に、桜井地区がより一層発展していくことを願って設置するものです。



21世紀の安城市の拠点づくり

区画整理ニュース

vol.35 2013.2

安城市

環境を考える住宅 ～エコタウン桜井～

エコタウン桜井とは安全快適な仮移転住宅を提供することで、仮移転に伴う居住負担を軽減するとともに、環境にやさしい住宅の建設促進を図る目的で建てられました。

今回はエコタウン桜井の問い合わせが多いため、各棟に設置されている環境に配慮した設備の紹介をさせていただきます。

家を建築される際は参考にしていただき、環境にやさしい住宅を計画されてみてはいかがでしょうか。

設置設備：太陽熱利用(OMソーラーシステム)
太陽光発電、エコキュート、オール電化
建築業者：阿部建設株式会社

設置設備：太陽熱利用(太陽熱暖房給湯システム)
エコフィール(潜熱回収型石油給器)
建築業者：共和建設工業株式会社

設置設備：太陽熱利用(床蓄熱システム)
太陽光発電、エコキュート、
オール電化
建築業者：小原木材株式会社

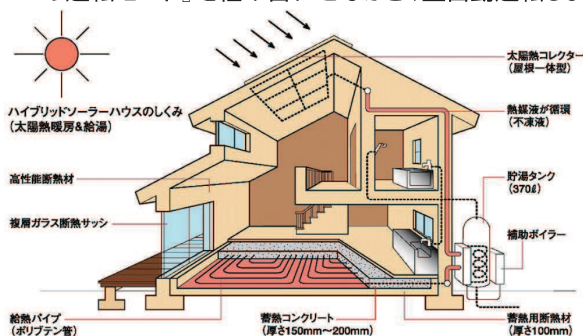
設置設備：太陽熱利用
(次世代ソーラーシステム そよ風)
エコキュート、オール電化
建築業者：株式会社三和木

設置設備：太陽熱利用
(次世代ソーラーシステム そよ風)
エコキュート、オール電化
建築業者：植村産業株式会社

～システム紹介～

○太陽熱暖房給湯システム

『3つの運転モード』を組み合わせながら、全自動運転します。



①ソーラー蓄熱暖房～寒になったら～

暖房期に日差しがあるとき、屋根のコレクターで温まった不凍液は床下のパイプを循環します。こうして、昼間の太陽を夜から明朝までの床暖房のために、蓄熱しておきます。また屋根で温められた不凍液は、床を循環した後も残り熱を持っています。この熱を持った不凍液は再び循環し、給湯にも利用されます。このように、ほとんどの時期は、暖房をしながらお湯をつくる運転が行われます。

②補助暖房～天気の良い日が続いたら～

日差しがないときは、補助ボイラーの助けをかりて床の蓄熱温度を確保します。自動運転なので、操作はいりません。

③ソーラー給湯～暖かになったら～

暖房が要らない季節は、太陽熱でたっぷり370リットルのお湯をつくります。春から秋まではお天気さえあればそのままお風呂に入れます。冬でも、天気の良い日は、暖房運転しながら同時にお湯もわかします。

入居された方の感想

- 自動的に温度を確保してくれるので使い勝手が良い。
- 寒さを感じないから快適。朝起きても暖かさを感じる。
- 昼間は日が当たっていれば、エアコンをつけなくても良い。
- 夏は軒が深いので、エアコンを1つつければとても涼しい。

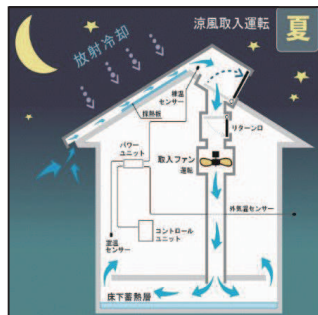
光熱費の実績比較

家族構成：大人2人 入居期間：7月～12月の6ヶ月間

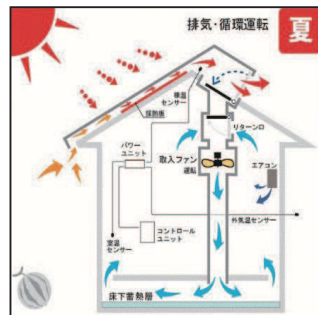
前住居(電気+ガス)	エコタウン(電気+ガス)
82,286円	60,850円

※光熱費はエコタウン入居時と前住居の前年同月を比較しています。
※光熱費は入居前の家や家族構成などで、大きく変わりますので、参考程度にお考えください。

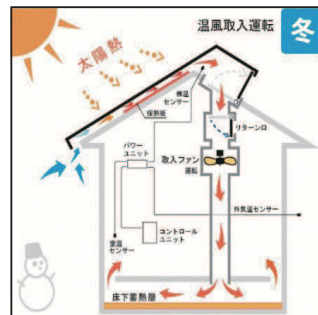
○次世代ソーラーシステム そよ風



夏の夜、放射冷却により金属屋根が冷たくなります。金属屋根の下の冷やされた空気は、ファンによって屋内に取り込まれ、床下の蓄熱槽が冷気に触れることで、蓄冷されます。



夏の日中、金属屋根は高温になります。屋根下の熱せられた空気は、ファンによって屋根の上に排気されます。循環ボタンを押すと、天井面から吸い込んだ空気をファンによって床下に送ることができます。蓄熱槽によって冷やされた、床下の冷気を室内に吹き出し、室内を涼しくします。



冬の日中、金属屋根は暖められます。暖められた空気は、ファンによって屋内に取り込まれ、床下の蓄熱槽が、暖められた空気によって蓄熱されます。



夜は蓄熱層からの放熱で室温を保ちます。エアコンやストーブなど暖房をつけた場合、温かい空気は天井へと上がっていきます。循環ボタンを押すと、天井面の温かい空気を再び床下に送り、暖房効果を高めることができます。

入居された方の感想

- 冬は吹抜けから暖かい空気が上にあがり、2階は特に暖かく感じる。
- 夏は風がよく通り抜け、外の気温が36度の日でも、室内は30度ほどで、とても涼しく感じた。
- 夏はエアコン1台で十分快適だった。

光熱費の実績比較

家族構成：大人2人 入居期間：7月～12月の6ヶ月間

前住居(電気+ガス)	エコタウン(電気)
81,376円	55,912円

※光熱費はエコタウン入居時と前住居の前年同月を比較しています。
※光熱費は入居前の家や家族構成などで、大きく変わりますので、参考程度にお考えください。

○今後もエコタウンの設備について紹介していきます。(次回は床蓄熱システム、OMソーラーシステムを掲載予定です)